

2020年6月11日

# ミニマルで快適なパーソナルモビリティ “リーン・オートモービル”の研究報告

発表者：後藤健太郎

## 概要

博士研究として開発を進めているパーソナルモビリティ「リーン・オートモービル」について紹介し、現在の進捗について報告を行いました。

## 研究の進捗

昨年、日本機械学会論文集にリーン・オートモービルの運動特性に関するジャーナルを投稿し掲載されました。題名は「乗員の操作力をリーンモーメントに変換する機構を備えたサスペンション装置を持つ内傾型パーソナルモビリティのリーン運動特性」です（DOI:10.1299/transjsme.19-00034）。博士論文は今年9月中の提出を目指しています。

## 試験車両製作の進捗

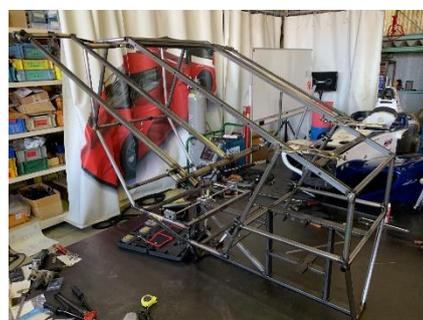
リーン・オートモービルの最も重要なコンポーネントであるフロントサスペンション機構「センターピボットサスペンション」に関しては、サスペンション試験機を用いて動作・性能確認を行いました。試験車両に関しては、6月頭に設計が完了し、現在は栃木県の協力企業様において製作を進めています。



サスペンション試験機



試験車両 CAD 図



製作中の試験車両

以上